

メタフォリカル・マインドと クリティカル・マインド

＜講師＞ 楠見孝氏（京都大学名誉教授）

＜日時＞ 7月11日（土）14:00～17:00

私たちはなぜ、「コロナとの戦い」といった比喻によって、感染症流行時の社会を理解したのでしょうか。本講演では、人が比喻で考える心（メタフォリカル・マインド）と、それを批判的に問い直す心（クリティカル・マインド）の関係に迫ります。比喻は理解や発想を豊かにする一方で、ものの見方を偏らせることもあります。では、その力を活かしつつ、誤りを防ぐにはどうすればよいのでしょうか。教育認知心理学と認知言語学の知見をもとに、学びや日常の意思決定、社会の分断を乗り越えるヒントとして、「比喻で考え、批判的に問い直す」ことの意味をわかりやすく紹介します。

講師プロフィール

京都大学国際高等教育院特定教授、名誉教授。学習院大学大学院人文科学研究科博士課程中退、博士（心理学）。専門は認知心理学。著書に、『メタファー研究の最前線』（ひつじ書房、2007年、編著）、『ワードマップ 批判的思考：21世紀を生きぬくりテラシーの基盤』（新曜社、2015年、共編著）、『認知言語学大事典』（朝倉書店、2019年、共編著）、『実験認知言語学の深化』（ひつじ書房、2021年、分担共著）、『ことばと心身（シリーズ ことばの認知科学 第2巻）』（朝倉書店、2024年、分担共著）、『メタフォリカル・マインド：比喻的思考の心理学』（有斐閣、2025年、単著）など。

研究紹介 Web ページ

<https://cpe.sakura.ne.jp/Kusumi/index-j.htm>

＜講義形式＞ ZOOMによるオンライン講義

※オンライン講義はオンタイムでの配信のみとなります

＜参加費＞ 2,000円（税込） ※事前振込制

＜申込み＞ 公式サイト「[申込フォーム](#)」もしくは
QRコードよりお申込ください



＜申込期間＞ 6月5日（金）10:00AM～7月6日（月）10:00AMまで

＜問合せ先＞

一般財団法人 ラボ国際交流センター 東京言語研究所 〒160-0023 新宿区西新宿 3-9-2
TEL: 03-6233-0631 E-mail: tokyogengo@labo-global.co.jp 公式サイト: <http://www.tokyo-gengo.gr.jp/>